

調達管理番号・案件名

25a00193_ スリランカ国ケラニ川流域における排水機場整備計画準備調査(QCBS-ランプサム型)

質問と回答は以下のとおりです。

2025年6月9日

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	13	(9) クラスター事業戦略での本件の位置づけ …上下流の河川整備を含めた排水機場以外の整備についても初期検討の幅を広げ、効果的な調査を実施する。	調査の結果によっては、無償事業の対象は、排水機場の増設のみならず、排水機場上下流の河道改修も含まれるという理解で良いでしょうか。	現時点では、排水機場の整備が本事業の目的となっています。しかしながら、特記仕様書にもありますとおり、整備予定の排水機場の上下流の河道の流下能力が低い状況です。よって、Mundn Ela川流域内の排水機場以外の事業の整備状況を早々に概観いただきたいと考えています。他方、その中、特に、本事業の成果に負の影響を与えうるなど、必要不可欠な河道整備箇所があり、それに対して実施目途が立たない場所がある場合は概算を報告いただきたいと考えています(本事業にて実施することを前提とした報告ではございません)。
2	14	(13) 既存の河川改修計画のレビュー …当該の既河川改修設計の内容をレビューするとともに、事業費の概算を行う。	調査の結果によっては、無償事業の対象は、排水機場の増設のみならず、排水機場上下流の河道改修も含まれるという理解で良いでしょうか。	(同上)
3	29	(1) 事業概要 / (2) 事業内容 / ア) 施設、機材等の内容: 【施設】排水機場【機材】排水ポンプ設備(5m ³ /sを3基)	排水機場の増設は、既設の排水機場にポンプのみを追加するということではなく、別棟を建設し、その中に追加のポンプを増設するという理解で良いでしょうか。	ご理解の通りです。
4	30	4. 事業効果 / (1) 定量的効果 増強される排水機場容量(m ³ /s) 0 ⇒ 15 内水氾濫による最大浸水面積(ha) 502.50 ⇒ 391.23 内水氾濫による被災世帯(戸) 2,356 ⇒ 1,159 内水氾濫による被災人口(人) 9,038 ⇒ 4,444	増設される排水ポンプ容量をレビューするにあたり、企画競争説明書に記載の定量的効果を得るという条件の下で、必要ポンプ容量をレビューするという理解でよいでしょうか。	効果は既調査時のデータからの推計値を示すもので目標値ではありません。整備予定の排水施設の規模を前提として、効果のレビューを実施することを想定しています。

以上